

## 新型コロナウイルス感染症に関する学校の対応（学級閉鎖）等について

コロナウイルス感染症における学級閉鎖等の基準に関して、現在、能代市教育委員会ガイドライン等では、感染拡大防止を図りつつ、生徒の学びを保障するという観点から、次のように設定されています。

### <学級閉鎖>

- 学級で、複数の生徒が判明し、感染が広がっている可能性が高い場合
- その他、学校、学校医、市教委が協議し、必要と判断した場合

### <学年閉鎖>

- 同一学年で、複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合

### <臨時休校>

- 中学校では複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合  
(学年閉鎖や臨時休校の実施についても、学校、学校医、市教委が協議します)

### <学級閉鎖等の期間>

- 概ね数日～5日程度（土日祝日を含む）

以上の基準により、学級内で感染者が1人判明しても、すぐに学級閉鎖とはならず、その生徒だけ保健所の指示による期間、自宅待機となります。

※部活動に関しては、他の学級や他の学年への感染拡大防止のため1人判明の場合でも感染者が参加していた部活動は、数日間の休止としたいと思います。

秋田県より「新型コロナウイルス感染症急拡大への対応」  
必要な方が医療が提供されるよう  
検査や受診についてのお願い【右側】

## 新型コロナウイルス感染を疑う場合は…

### 検査・受診の流れ

